

# 大学出版

大学と社会を結ぶ 知のネットワーク

THE ASSOCIATION OF JAPANESE UNIVERSITY PRESSES



\*特集  
理科ボン! — 科学を伝える

松田雄馬 1

科学技術を探求する

—— 二十一世紀に求められる創造的科学的在り方

篠木和久 6

科学書のつくりかた

有賀雅奈 10

B 科学を描く——サイエンスイラストレーションとは何か

原田佐和子 14

子どもと科学をつなぐ本

\*連載

中垣信夫 16

A 命の形

大学出版部ニュース 19

No. 111  
2017. 夏



一般社団法人  
大学出版部協会

大学出版部協会 新刊ご案内

ブックレット第4弾

# 対立を乗り越える 心の実践

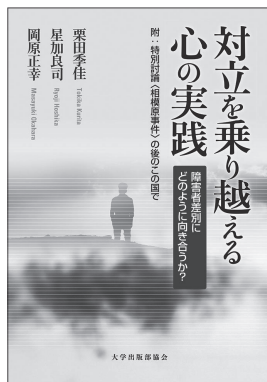
## 障害者差別にどのように向き合うか？

栗田季佳・星加良司・岡原正幸

大勢の障害者の命が奪われた〈相模原事件〉を起す影は、私たちの内にある。制度や「ねばならない」的教導では、差別はなくなる。「潜在化する偏見」を炙りだし、その原因となる心のメカニズムと社会的背景にまで遡って考察することで、差別解消への糸口を考える。

[発行：大学出版部協会／発売：東京大学出版会]

ISBN978-4-13-003153-0 2017年2月刊行  
A5判／88頁／本体1,000円＋税



### 主要 目次

- 第1章 見えない偏見  
障害者を取り巻く問題に現れる心の動き (栗田季佳)
- 第2章 バリアフリーという挑戦  
「社会を変える」ことは可能か (星加良司)
- 第3章 生の問題として〈対立を乗り越える〉を考える (岡原正幸)
- 第4章 討論  
対立を乗り越える学問の挑戦 (栗田季佳・星加良司・岡原正幸)
- 第5章 特別討論〈相模原事件〉の後のこの国で  
有事モード下の差別と偏見

特集\*理科ボン!——科学を伝える

## 科学技術を探求する——二十一世紀に求められる創造的科学的在り方

松田雄馬 (合同会社アイキューベータ代表)

### 科学者が価値を創造するとはどういうことか

長年、科学技術を探求する研究現場に身を置く中で、私は常々、「科学技術の研究現場というものは、何かがおかしいのではないか」と感じてきた。

「科研費」とよばれる国家予算獲得の為の研究テーマ設定、IF (インパクトファクター) の高い論文誌への掲載を目的とした実験設計、極めて狭い研究分野での問題点の指摘とその分野での論文の大量生産、これが科学研究の日常である。そうした熾烈な競争の傍ら、さらに雑務に追われ、研究に向き合えないという科学者もいる。科学者の中には、こうした研究現場に疑問を持つ者も少なくない。

勿論、こうした現実を乗り越えた先に、科学者としての大成があるという声もある。事実、歴史を顧みれば、現在と似たような厳しい日常の中で、成功の可能性が極めて低

いチャレンジを行い、社会的インパクトのある研究成果を花開かせてきた科学者も少なくない。こうした偉大な先人のお陰で、現在の科学文明は築かれてきたことは領ける。しかし、科学技術は、これからの時代、もっと大きな可能性を秘めているのではないかと、私は思っている。

科学技術というものは、本来は、人間の為に在るべきなものではないだろうか。私は、単に研究成果が「役に立つかどうか」を議論したいわけではない。青臭い表現を用いるのであれば、科学者自身が夢や思想を持ってない研究は、研究と呼ぶべきではないのではないかと、私は思うのである。こうした私自身の考えは、私が営利企業の研究所に勤務していたということが、大きく影響していると感じている。

幼少期から科学者・研究者になるという目標だけは明確に持っていた私は、大学生になると誰もが直面する、よく

ある問いに悩まされた。この先自分が何をして生計を立てていくか、即ち、どのような価値を社会に提供し、どう対価を得るかという、よくある、しかし大学生にとっては大きな問いであった。当時は、科学者が如何にして社会に価値を提供しているのか、具体的には理解できていなかったのである。このような問いを模索する場として、営利企業の研究所という場所は私にとって非常に魅力的に映った。実際の科学者はどのように社会との繋がりを深めているのか、世界に対して大きな影響力を与えていた日本企業の原因力とは何だったのかを知りたいと思い、大学院卒業後の進路として日本電気株式会社の中核研究所への入所を決めた。

「失われた二十年」の時代に突入して久しい現代において、私は、事業と研究開発の現場を通し、一つのことを発見したことだけでは、必ずしも社会に価値を与えられるとは限らないということを、知識としてではなく、身体経験として理解した。私の主観に基づく部分も大きいかもしれないが、当時の日本電気の研究者は、積極的に科学技術と向き合い、如何にして次の時代の社会を構築していくかという課題に真剣に挑んでいた。そうした経験から刺激を受け、社会に対して価値を生み出し、科学技術を通して社会を変革することのできる科学者がいるとすれば、それは、自らの思想に基づいて、科学を探究する者であろうという確信

を、私は持つに至った。自己と他者の思想を尊重し、これからの時代に対する自分自身の思想に基づく仮説を作り出すことができる、即ち、無から有を作り出す力を備えた博士の士である「博士」の力が必要なのではないかと私は考えるに至った。未来の社会に対する「夢」を描き、社会を共有するすべての人々と、共に新しい時代を創造していくことこそ、これからの科学者に求められる姿なのではないだろうか。

### 価値を創造するサイエンス・コミュニケーション

現代の情報化社会においては誰もが「情報科学」から逃れることはできない。そして、「情報科学」に関する知識を少しでも学んでいるのであれば、たとえば、「人工知能が仕事を奪う」などという誤解が、何故誤っているのかについて、自分自身の思考の中で判断できるようになる。このように、世の中の偏見に囚われることなく、自分の力で思考し、自由に物事を考えることができるようになることが、誰もが科学を学ぶモチベーションになり得るのではないかと私は考える。

二十一世紀の現代社会において、情報科学のみならず、自然科学、人文社会科学を問わず、あらゆる「科学」は、実生活と切り離すことは難しい。こうした現代社会において、誰もが自分の力で自由に思考できるようなきっかけを与えるサイエンス・コミュニケーションを行うことは、科



学技術の発展を担う科学者の責任なのではないかと私は考えるのである。

こうした思想のもと、現在の「人工知能ブーム」を捉えると、「人工知能が仕事を奪う」などといった誤解の広まり自体は看過できるものではない一方で、多くの人が「人工知能」という言葉を通じ、「情報科学」や「知能」、そして「人間とは何か」といった根本的な問いに関心を向け始めたことに、私は希望を抱いている。

情報科学の中で生まれた多くの科学技術は、適切な使い方により、我々の生活を便利に豊かにしていくことができる。情報システムは、同じことを繰り返し行うような情報処理や、無味乾燥な記号の記憶など、人間が苦手な処理を代替してくれる。そうした便利な「道具」を知ること、我々人間が得意な、未来を描き、新しい時代を創造していくというところに、我々が着手できるようにするのではないだろうか。

### 思想を育み、科学を伝える

二十一世紀初頭の情報科学の黎明期、情報技術の普及によって、「いつでもどこでも誰でも、どんな情報でも手に入る」夢の社会の実現を、誰もが夢見ていた。しかし、その結果として生まれたのは、ネットワークの障害対応・顧客対応に喘ぐ人々であり、情報技術に長けた人とそうでない人との間に広がる、埋めようのない情報格差である。情報科学の理想と現実とは、何故、こうも乖離してしまったのか。私は、こうした現実に対して強い疑問を持ち、情報科学が作り上げることのできる理想の社会とは何なのかを常に模索してきた。

しかしながら、一般的なサイエンス・コミュニケーションを行う人々は、情報科学の描く夢物語を伝えることはあっても、理想と現実との乖離に対して疑問を持つこともなく、それを人々に伝えることもなく、解決策を模索することもない。自分自身の身体を通して、科学技術が用いられ

日本経済1000年の  
歴史が明らかに

## 岩波講座 日本経済 の歴史 全6巻

【編集】  
深尾京司・中村尚史・中林真幸  
【編集協力】  
寺西重郎・宮本又郎・阿部武司  
坂根嘉弘・川口大司  
〈内容案内連呈〉

**第1回・第1巻** A5判・本体3800円  
**11世紀から16世紀後半**  
編集 中林真幸 本格的な市場経済社会の起点を中世社会に求め、五〇〇年の経済活動を新推計の指標を用いて示す。



続刊

- 2 近世 16世紀末から19世紀前半 (合月10日発売)
- 3 近代1 19世紀後半から第一次世界大戦前 (1913) (合月6日発売)
- 4 近代2 第一次世界大戦期から日中戦争前 (1914-1936)
- 5 現代1 日中戦争から高度成長期 (1937-1972)
- 6 現代2 安定成長期から構造改革期 (1973-2010)



岩波書店  
東京・千代田・一ツ橋  
(定価は表示価格+税)

<http://www.iwanami.co.jp/>

る現場に浸かった経験が希薄であるが故に、これからの情報科学がどう在るべきかという自分自身の「思想」を持つことができず、どこから聞きかじった話しかしていないように私には感じられる。そうした状況に私自身は危機感さえ覚えている。

情報科学に対するこうした大きな問題意識から、私は、本年四月に、東海大学出版部より、『人工知能の哲学』という人工知能に関する解説書を上梓させていただいた。「人工知能」というキーワードは、最近になって突然出現した最先端技術のような表現がなされることもあるが、実際のところ、人類の悠久の歴史の中で、積み重ねられてきた科学技術うちの一つに過ぎない。本書は、こうした人工知能という技術の背景となる歴史を、そもそも、人類が「知能」というものとのどのように向き合ってきたのかという一つの大きな物語として表現したものである。

本書の中で、私が最も大事にしてきた問いは「知能とは何なのか」という哲学的テーマである。この問いは、抽象的な哲学的問いではあるが、「考える葦」である我々人間は何者であり、人間社会の理想の姿とは何なのかを考える上では、避けては通ることのできない問いである。一朝一夕に答えを出せるような問いではないのは確かである。私自身、未だに、明確な答えを出せているわけではない。しかしながら、確かなことは、これらの問題を一つの専門分野の知識で解決することは不可能だということである。即

ち、ここで問われるのは、一つの課題・問題と向き合い続け、それを理解し解決しようとする中で、学術的に多元的なアプローチを身につけるといふ博学の士の姿勢である。そしてそうした努力の中で一つの思想を深化させていくことが、さらに重要ではないかと私は考える。

実際、『人工知能の哲学』では、現在話題になっている「人工知能」というものを、広い視野で捉え、「情報化社会」と呼ばれる現代社会について、読者に地に足をつけて考えられる為に、私自身が学んできた知識を総動員した。「人工知能」を語る上で、コンピュータの歴史を無視することはできない。このため十七世紀まで遡り、そして時には、人間が初めて「計算」というものを始めた時代に遡った上で、さらには「脳科学」「心理学」「論理学」「数理生物学」の先行研究にも触れ、「人工知能」を、人類の大きな歴史の中に位置づけ、幅広い視野で捉えている。こうした広い視野で「人工知能」を捉え直したとき、それが「仕事を奪う」「人間を滅ぼす」といった議論が、如何に小さな枠の中で語られているかが自ずと明らかになるであろう。そして、より大きな視点で捉え直したときに、今、議論すべきことが何なのかを捉え直してもらえるものと確信している。

また、本書ではコンピュータとしての「人工知能」と比較し、人間の「知能」というものが何なのかという最も重要なテーマについて、これらの問いについて初めて触れる読者にも脳科学や心理学や、生命といった概念を通して、

感覚的に捉えてもらえるようなサイエンス・コミュニケーションに努めた。一例をあげれば、「機械がモノを見る様子」と「我々人間がモノを見る様子」を対比することで、自然に「知能とは何なのか」という問いに向き合うといった手法である。

私の今回の『人工知能の哲学』の中身は、当然、私個人だけの努力によるものではない。日本電気の中で、自らの研究の価値を、研究者とだけではなく、経営者、事業者、顧客と共有する中で、自分自身が伝えたい思想を次第に深化させていき、伝え方の一つ一つを洗練させていった。その中で、脳や生命を理解するにあたっての道標を下さった恩師である東北大学の矢野雅文名誉教授は、特に、欠くことのできない存在である。

本稿はここまで重要な点を述べた。これからの科学者は、思想を育み、その思想をもって科学に挑む必要があるということである。自らの思想なしに、オリジナルの研究は確立できない。本稿では、この点を、私自身の経験を得

て通じた知見として書かせていただいた。自分の思想を尊重するということは、他人の思想を尊重することにも繋がる。他人の思想を尊重することで、科学者やそうでない者のコラボレーションを起こし、一人では作れない新しい世界を構築していくことが可能になる。読者の中には、科学技術に携わる者も多いに違いない。こうした視点を持って、科学や社会と向き合っていたきたい。

## 沖繩の戦争遺跡

(記憶)を  
未来につなげる

吉浜 忍著 今も残る数千件の戦争遺跡から厳選し平易に解説。沖縄戦の実態に迫る! 2400円

## 表象としての皇族

メディアにみる地域社会の皇室像  
茂木謙之介著 さまざまな要請・欲望・期待にあわせ姿を変える皇族表象の文化史! 8500円

## 明治をつくった人びと

室内庁三の丸尚蔵館所蔵写真  
刑部芳則編 皇族・政府官員・軍人ら1000人余の群像。 3400円

## 伊達政宗の研究

小林清治著 (新装版)  
政宗研究の第一人者による決定版。待望の新装復刊。9000円

## 近世史研究遺文

児玉幸多先生論集刊行委員会編  
不朽の学問体系を集成大成し、今後の研究の礎とする。12000円

## 古代の東国 全3巻

完結! 各2800円

- ① 前方後円墳と東国社会  
【古墳時代】……若狭 徹著
- ② 坂東の成立  
【飛鳥・奈良時代】…川尻秋生著
- ③ 覚醒する〈関東〉  
【平安時代】……荒井秀規著

## 天皇の美術史 全6巻刊行中

既刊4冊 各3500円

- ① 治天のまなざし、王朝美の再構築  
【鎌倉・南北朝時代】  
伊藤大輔・加須屋 誠著
- ② 乱世の王権と美術戦略  
【室町・戦国時代】  
高岸 輝・黒田 智著
- ③ 朝廷権威の復興と京都画壇  
【江戸時代後期】  
五十嵐公一・武田庸二郎・江口恒明著
- ④ 近代皇室イメージの創出  
【明治・大正時代】  
塩谷 純・増野恵子・恵美千鶴子著

## 吉川弘文館

〒113-0033・東京文京区本郷7-2-8  
電話03-3813-9151/価格に税別

特集＊理科ボン！——科学を伝える

## 科学書のつくりかた

篠木和久

(講談社ブルーバックス編集長)

### 秘密の教え

「君がこれからどのような分野の、どのような題材の本を手がけるにしても、『宇宙とはなにか』『地球とはなにか』『生命とはなにか』『人間とはなにか』といった根源的なテーマに届くようなものをつくってほしい。これは僕からお願いです」

これは、ある先輩編集者がブルーバックスの編集部に異動してきたとき、当時の編集長に最初に言われた言葉です。彼は文系出身で、はたして自分に科学書をつくることができるのか不安を感じていたのですが、その言葉を聞いて目の前が開け、自分がどのような仕事をすればいいのか分かった気がしたと、のちに後輩の私に打ち明けてくれました。これほど端的な言い方ではないにせよ、彼に限らず、この編集部の一員になると、まず同じようなことを指導され

ます。まるで師資相承の口伝のようです。ブルーバックスは、「一般向け科学書」というカテゴリーに位置づけられる新書シリーズですが、この編集方針が私たちの本づくりのバックボーンとなっています。

と、いきなり書き始めてしまいましたが、あらためてブルーバックスについてかたんに紹介します。創刊は一九六三年。現在も続く新書シリーズとしては、岩波新書（一九三八年創刊）、中公新書（一九六二年創刊）について三番目に古い歴史があります。今年で創刊五四年、刊行点数は二〇〇〇点を超えました。ちなみに創刊年は、「科学の子」鉄腕アトムのテレビアニメが始まった年でもあります。

### 企画立案から執筆依頼まで

一般読者を対象とした自然科学書は、大学出版部が刊行する教科書などの学術書、専門書とくらべると、著者がア



カデミアの人たちであるという点は同じでも、おそらく企画の目的から想定読者、価格設定まで、かなり異なるだろうと思います。

表題は「科学書のつくりかた」としましたが、けっしてブルーバックスが一般向け科学書を代表しているとは考えていません。シリーズとしてのカラーがあるため、他社では難しいけれどブルーバックスでは可能なテーマがあれば、またその逆もあります。最初に言い訳をしてみました。それが前提に、私たちがどのようにして仕事をしているのか、綴ってみたいと思います。

企画案が生まれるのは、人づてで聞いた情報がきつかけで、ということが大半です。どこそこの大学に面白い研究者がいる、あの若手はこれから頭角を現すに違いない、最近こんな研究分野がホットになりつつある、といった話を、知り合いになった研究者やサイエンスライター、科学記者などから教えてもらい「企画の種」として拾ってきます。これが縦系の情報だとすれば、横系は、本や新聞・雑誌の科学記事、テレビ番組（最近では研究者が登場する番組が増えました）から得る情報で、一般には今何が話題なのか、読者は何に興味を持っているのか、これからはどんなテーマが流行りそうなのか、といった読者ニーズを探ります。かたんに言ってしまうえば、縦系が作り手目線、横系が読者目線で、この縦系と横系がうまく交叉したところで企画がスタートします。

企画が決まると、著者となる研究者に正式な執筆依頼に行きます。これは編集部のOBから聞いた話ですが、創刊からしばらくのあいだは、執筆を引き受けてくれる研究者を探るのがたいへんだったそうです。研究者は論文を書くのが仕事であって、一般書を書いても何の業績にもならなかったからです。若い研究者の場合など、「一般書など書く暇があったら研究に集中せよ」と先輩や指導教官から注意される、ということもあつたといいます。今でこそ、アウトリーチ、サイエンスコミュニケーションといった言葉が市民権を得、研究者のそうした活動がプラスに評価されるようになりましたが、私がブルーバックスの編集に携わり始めた二〇年ほど前でも、まだそういう雰囲気が残っていました。

『進化しすぎた脳』など脳科学のベストセラーを何冊も出している脳研究者の池谷裕二さん（東京大学薬学部教授）が、ブルーバックスで著者デビューしたのもちょうどそのころでした。当時三〇歳、助手になったばかりで、しかもブルーバックスの書き手としても異例の若さでしたが、指導教授に理解があつて無事執筆を許され、デビュー作（「記憶力を強くする」）から一〇万部を超えるヒットになりました。もし彼が厳しい研究室に所属していたら、今のブルーバックスからベストセラーが何冊も消えてしまうところでした。

最近では、高校生や大学生の頃にブルーバックスを読ん

で研究者になった、というかつての読者が教授になり、こんどは著者になっていただくことも増えました。執筆依頼に行ってもスムーズに話が進むことが多く、先輩編集者たちが築いた半世紀の伝統の重みを感じずにはいられません。

### 文系編集者がつくる科学書

出版社というのは基本的に「文系」組織なので、科学書の編集者に対して社内でも誤解されている部分があります。そのひとつが、「科学のことならなんでも詳しい（に違いない）」と思われているところ。

もちろん、一般読者向けの本をつくるわけですから、特定の分野にこだわらず、科学全般に幅広くアンテナを広げておくようつねに心がけてはいます。とはいっても、言うは易し行うは難しで、数学、物理から、生命科学、工学、ITまで、すべてにおいて科学の動向に熟知していることは現実的には無理です。ましてや、専門的な知識を持っているわけでもありません。私たちに必要なのは、どんなに浅くてもいいから、できるだけ広い分野の知識や情報に接しておくことで、それが先に述べた企画を掬い取る網の縦糸横糸になります。そこで、企画会議などでは互いに持ちネタを出し合いながら、足りない部分を補うということをしていきます。

現在、ブルーバックスの編集部員は理系出身者のほうが若干多いのですが、じつはそれは非常に珍しいことだと言

うとたいいてい驚かれます。実際、数年前までは文系出身者が過半を占めていました。創刊以来の歴史を見ても、人数的に文系優位の時代のほうが圧倒的に長かったと思います。科学書の編集部なのに、理系編集者が少なくて本がつくれるのか、と疑問に思う人がいるかもしれません。しかし、そもそも理系出身者であっても、受けてきた専門教育以外の分野については、科学好きの一般読者と同じ程度の知識しかないのです。したがって、担当する本の内容を最初から熟知していることはまずありません。著者の話を聞き、原稿を読ませてもらいながら少しずつ理解していくという、ほぼ読者と同じ過程を踏みます。その段階では理系出身者も文系出身者も変わりません。もしそれで理解できないような内容であれば、それは一般向けの科学書とはいえないのではないかと、振り出しに戻って検討し直すべきだと考えます。

専門書、学術書の編集者の中には、得意分野について研究者なみに一家言を持つ方も多いようですが、一般読者に向けた科学書を編集するときは、「素人目線」がいちばん大切だと思っています。

### 研究者の数と読者の数は反比例する!?

ブルーバックスにかぎらず、科学書で読者に人気の定番テーマというのがいくつ也存在します。宇宙物理、素粒子、免疫などの生命科学分野、統計学などです。NHKの人気

## 大不平等

エレファントカーブが予測する未来  
ミラノヴィッチ 「各国間と各国  
内の不平等を、これ以上ないほ  
ど明確に語ってくれる。必読書  
だ」(ピケティ) 立木勝訳 ¥3200

## 貧困と闘う知

教育、医療、金融、ガバナンス

デュフロ ランダム化比較実験  
を駆使した実証により、常識を  
覆し、貧困削減の具体的な政策  
を提示する。峯陽一他訳 ¥2700

## いかにして民主主義は 失われていくのか

ブラウン 経済の見かけをもち、  
統治理性として働く新自由主義。  
教育・法・政治が壊れる過程を  
解明する。中井亜佐子訳 ¥4200

## 生物学の歴史

現代の生命思想を理解するために  
モランジュ フランスの分子生  
物学者で歴史・哲学研究者が、  
古代から現代までの生命思想の  
流れを描く。佐藤直樹訳 ¥5400

## 中枢神経系<sup>[古代篇]</sup>

構造と機能 理論と学説の批判的歴史  
スーリィ 古代から19世紀末  
までの膨大な学説を纏め上げた  
仏の神経学者の金字塔的大著。  
萬年甫・新谷昌宏訳 ¥20000

## スターリンとモンゴル

1931-1946

寺山恭輔 中国内戦と満洲国建  
国を睨みスターリンがとった対  
モンゴル戦略とは、ロシアの一次  
資料を駆使した実証研究。¥8000

## ソ連と東アジアの国際政治

1919-1941

麻田雅文編 ソ連は東アジアに  
どう関わったのか。戦間期国際  
政治研究最大の空隙を埋める画  
期的論集。序論酒井哲哉。¥6000

東京文京本郷  
5丁目32-21 **みすず書房**  
tel. 3814-0131 fax 3818-6435 (税別)  
http://www.ms-z.jp

が流行っているのも、これに通じると思います。宇宙一三  
は「夢のある話」なのだというのが、編集部で長年培った  
経験則です。宇宙はどうなっているのだろうか、究極の物質  
ってなんだろう、地球はどうしてできたのだろうか、生命は  
どのようにして誕生したのだろうか……。ビッグヒストリー  
り、毎年何冊もの本が出版されるのです。

では、啓蒙的であってしかも売れる本をつくるにはどう  
したらよいのか。企画会議で議論になったとき、著者との  
打ち合わせで迷走しそうになったとき、冒頭の言葉が私た  
ちを初心に帰らせ、指針となっております。

番組「プラタモリ」の影響か、最近では地学の本も売れるよ  
うになってきました。逆に、一般書として読者を獲得する  
のが難しいのが化学、工学といった分野です。  
すぐにお気づきのように、人気テーマの多くが基礎科学  
です。基礎ですから、携わる研究者や技術者の数で見ると、  
化学や工学といった他の分野、とりわけ応用の分野にくら  
べてとても少ない。とくに宇宙や素粒子を研究している人  
はほんとうにわずかです。最近では、基礎分野の博士課程に  
進学する学生が減ってほしいへんだということをよく耳  
にします。でも、これが科学書のテーマになると話がかわ  
り、毎年何冊もの本が出版されるのです。

八億年、地球四六億年、生命四〇億年、人類二〇万年など、  
文字面を見るだけで心が踊ります。  
あらゆる商業出版物に共通することですが、本は売れな  
ければいけません。とくに、ブルーバックスのように廉価  
な新書シリーズを継続的に出していくには、目の前の一冊  
をきちんと売って採算を取ることが、次の一冊につながるた  
めの条件になります。  
一方で、実用書とは違い、一般向け科学書には新しい知  
識を提供し、読者を啓蒙するという教養主義的な側面もあ  
ります。ひらたく言えば、読者を知的好奇心でもってワク  
ワクさせる、ということですが、編集者であれば仕事の意  
義をそこに見出したいと思うものです。

## 科学を描く——サイエンティフィック・イラストレーションとは何か

有賀雅奈（東北大学特任助教）

一億年前の地球を闊歩する恐竜。暗闇の無の中で爆発するビッグバン。細胞の中のミトコンドリア……。このような言葉を聞くと、頭に何らかのイメージが湧いてこないだろうか。それは恐らく、あなたがどこかで見たサイエンティフィック・イラストレーションから来ていることだろう。

サイエンティフィック・イラストレーションとは、科学的な知識や情報を表現、伝達する図解のことを指す。西洋近代科学が誕生しつづつあった十六世紀にはすでにヨーロッパ各地で解剖図や植物図、あるいは天球の図などが描かれ、活版印刷の普及とともに科学的な知識の伝達を担ってきた。現代においても伝統的な標本画から3DCGの分子モデル、一般向けの書籍や教科書、ウェブサイトまでの幅広い用途、メディアで使われている。

筆者はそんなサイエンティフィック・イラストレーションに関心を持ち、社会科学的研究を行う研究者である。

同時に、大学で様々な分野の研究者とともに図を制作するイラストレーター・デザイナーでもある。本稿では研究者・描き手両方の視点から、サイエンティフィック・イラストレーションとはどういうものかを紹介したい。

### 描くのは「現実」ではない

皆さんが身近に見るサイエンティフィック・イラストレーションとして、図鑑のイラストがある。図鑑では動物や植物など様々な生物が細密に生き生きと描かれている。

筆者がこのようなイラストを紹介すると、たいてい次のような質問をする方がいる。「性能の良いカメラがあれば、必要ないのでは？」しかし、その方は大事なポイントを見落としている。サイエンティフィック・イラストレーションの役割は記録だけではない。現代ではむしろ、科学的な知識・情報を伝えることの方が重要である。このため、



見たままではない様々な工夫をしている。

図鑑のイラストを例に考えてみよう。図鑑用の写真として、街に出てシロツメクサを撮影してみたい。恐らくその写真を見ても多くの人は、情報を読み取ることができないと思う。まず、いろいろな情報や足りない情報が多い。背景が入っていたり、葉が食われていたりする。太陽光が強く、色が飛んでしまうこともある。茂りすぎて葉の付き方が見えない場合もあるし、土の中の根の張り方は全くわからない。

もちろん、これらの問題は専門のカメラマンが入ることで大幅に改善する。しかし、写真の撮り方だけでは対応できないこともある。例えば、イラストでは知覚しやすくない



図 DNAのモデル  
(筆者作成、2013年)

るため重要な構造の輪郭を強調する。内部構造を見せたい場合は、一部を断面にしたり、前面を透かせたりもする。そして、最も重大な違いは、表現する対象である。写真で写すことができるのは、現実にある個体である。これに対して科学的知識は普遍的である。目の前にある花のサイズが仮に平均より大きい場合、小さく修正して描く必要があるし、その場所や時間に依存した特徴も補正する必要がある。描かれるのは、科学の目から見た理想的な姿であり、個ではなく種を描いているともいえる。

もう一つ特徴的な例を挙げてみよう。DNAリボン型モデルは、二本のリボン状の帯がねじれながら絡んで二重らせんを構成している(図)。私は初めてこのモデルを描いたとき、「自分は何を描いているのだろうか?」という疑問に駆られた。実際のDNAは平たいリボンが絡んだような形状ではない。リボンの部分はいくつもの原子が結合して連なっており、塩基の部分も空間に原子が詰まっている。色もわからない。このモデルは現実の世界とは全く似てい

## 新 刊 案 内

◎遺族運動によって再評価された「戦没者」像の批判的検証  
今井 勇著 菊判三五頁 本体五〇〇円

### 戦後日本の反戦・平和と「戦没者」

遺族運動の展開と三好十郎の警鐘  
「戦没者」像における「国家の献身」「国のため」という意識の無批判な受容は、日本国民総体としての反戦や戦争放棄の明確化を挫折させる決定的な要因となったことを明らかにする。

死者たちの戦後誌——沖繩戦跡をめぐる  
人びとの記憶

北村 毅著  
本体四〇〇〇円

◎「関係論」的視点から「国家論」の現代的課題を提示  
中谷義和著 A5判二〇八頁 本体三五〇〇円

### 国家論序説

「グローバル化」のなかの現代国家の変容を問い、「グローバル民主政」にかかわる最新の諸論考を紹介した関係論的「国家論」。

国家権力——戦略——関係アプローチ  
ボブ・ジエップ著 本体七〇〇〇円

資本主義国家の未来  
ボブ・ジエップ著 中谷義和監訳 本体六二〇〇円

## 御茶の水書房

〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-20  
電話03-5684-0751  
http://rr2.ochanomizushobo.jp/

ないし、似せようともしていないのだ。にもかかわらずリボン型モデルは「科学的に正しい」。塩基の数を増やすと間違っているとやられてしまうが、原子の立体構造を無視してリボン状に描いても、間違いだと言われることはない。

この二つの例から言えることは、サイエントフィック・イラストレーションは現実そのままを描くとは限らないということである。目標は科学的な知識や情報を伝えることにあり、描き出すのは種の構造やモデルなどの普遍的な科学的知識である。言い換えると、科学的知識や情報に基づき、描く対象を再構築したものがサイエントフィック・イラストレーションであるともいえる。これは観察可能な対象を描く場合も、絶滅生物や概念的なモデルを描く場合も同じである。

### 科学だからこそ難しさ

では、科学のイラスト制作には、科学ならではの難しさや特徴はあるのだろうか。

一般にイラストは、言葉と異なり、一目で全体を見ることができ。この特徴は、科学を描く難易度を高めている。

例えば、「タンパク質AはBを活性化させる」ということを描くとしよう。まず思うのは、AとBはどんな形か？ということである。また、Bは活性化状態になると形状が変わるだろうか？このように、言葉では情報を曖昧にしたり省略したりできたものが、イラストでは「見えてしま

う」ことがある。このため、描く際はそのイラストで言いたいこと以上に先行研究を調べる必要があるし、見えてしまった部分が科学的に未解明な（あるいは素粒子の色等、そもそも議論できない）こともある。そういう時は推測したり、想像したり、デザイン上の都合で決めたりするしかない。やむを得ず不正確になってしまいう一方で表現の自由度があるため、描き手の想像力が見える面白いテーマでもある。

もう一つ挙げたいのはデフォルメである。デフォルメは複雑な事象をわかりやすくシンプルに伝える上で重要な操作である。一方で、誤解を招きやすく、科学的に不正確と判断されるリスクもある。通常、形状をどこまで変えてもいいのかには明確な基準はない。しかし、「それを変えたら科学的に間違っている」と言われる境界線は存在する。この境界線は分野によっても研究者によっても、イラストの用途によっても違ってくる。境界線を適切に判断するには、その分野ではこれまで何に関心を持ちどんな議論をしてきたのかという背景や、表現の慣習、研究者の価値観を理解している必要がある。

### 科学の発展に向けて——描く人材育成の必要性

ここまで述べたことからわかるように、サイエントフィック・イラストレーションを描くには、描写技術だけでなく科学への理解が必要である。海外ではこのような描き手は専門職として確立され、大学や大学院でプロが養成さ

# 藤原書店

## 多田富雄コレクション 全巻

1 自己とは何か [免疫と生命]  
解説:中村桂子他 免疫学の最先端の成果を通じた知的衝撃…その全貌。 ©内容見本呈 2800円

## 「生きものらしさ」をもとめて

大沢文夫 「生物物理」第一人者が語る、「生きもの」の本質。単細胞生物ゾウリムシにも、ヒトにも「自発性」はある! 1800円

## 『医心方』事始

日本最古の医学全書

榎 佐知子 現代医学を超える処方を取り、諸学に新たな視座をもたらす国宝の全貌。 4600円

## 存在者 金子兜太

黒田杏子編著 権力に侵されない生を守るため、白寿を目前に活動する、長寿・現役人生の秘訣。  
[CD付 作曲・伊東乾] 2800円

## ことばの万華鏡

一海知義 中国古典文学の碩学が、漢詩・漢語の多様性と歴史の深みをかみ見せる、著作集未収録随筆集、第二弾。 3600円

## 声なき人々の戦後史 上下

鎌田 慧 聞き手=出河雅彦 戦後の豊かさとは何だったか!? 労働、公害・環境、教育、冤罪…反逆魂 50年の軌跡。 各2800円

## 竹山道雄セレクション 全4巻

Ⅲ 美の旅人 完結

平川祐弘編 「真のリベラリスト」の精髓。〈附〉年譜、著作一覧、索引寄稿=芳賀徹・稲賀繁美 5800円

月刊機 B6変32頁 6月号 No.303  
田中優子/浜名優美  
鎌田慧/小林上しのり/池内紀/梶田明宏

大城立裕/平川祐弘/加藤晴久  
中西進/中村桂子/榎佐知子  
年間購読料2000円(送料込) ©見本誌・ブックガイド呈 \*表示価格税抜  
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町523  
振替 00160-4-17013 TEL 03-5272-0301  
ホームページ <http://www.fujiwara-shoten.co.jp/>

れてきた<sup>(1)</sup>。一方、日本ではこの分野の認知度は低い。それでも、これまでは研究者は自身の描画力を磨き、イラストレーターは編集者や研究者に育てられてきた。  
しかし近年、研究業界、出版業界ともに激しい競争にさらされ、研究者が描いたり、描き手を育てたりする環境が失われつつある。その結果、日本のサイエンティフィック・イラストレーション業界はオリジナルな図案を作る余裕を失っているように見える。筆者に馴染みのある生命科学でいえば、海外の教科書の絵の真似やトレースが非常に多い。日本の成果を世界にアピールしようという時に、海外の真似か研究者が間に合わせて作ったイラストしかないのだとしたら、あまりにも心もとない。また、優秀な次世代の研究者材を育てるためにも、正確で効果的で、最新の成果を反映したイラストが必要ではないだろうか。  
最近では科学・医学系のイラストレーターを中心に、この分野の教育や人材育成への関心が高まり、国内でも講習会の開催やプロの教育コースの設置、学会・研究会の設立

など、業界が活発化しつつある<sup>(2)</sup>。日本の科学の発展と知識の普及のために、より多くの人にこの分野を知ってもらい、発展を応援していただけたらと思う。

- (1) 本稿では科学論での呼び方に合わせてサイエンティフィック・イラストレーションと呼んでいるが、日本ではサイエンス・イラストレーション、サイエンス・アートと呼ぶこともある。また本稿では医学・医療分野のイラスト(メディカル・イラストレーション)も含めて捉えている。
- (2) 海外の業界団体としてはAssociation of Medical Illustrators (<http://www.ami.org/>) や Guild of Natural Science Illustrators (<http://www.gnsi.org/>) などがあり、大学院での教育には Johns Hopkins University School of Medicine, Department of Art as Applied to Medicine (<http://www.hopkinsmedicine.org/medart/>) などがあ<sup>(3)</sup>。
- (3) 日本の動向については有賀雅奈(2015)「日本のサイエンス/メディカル分野のイラストレーターによる団体活動の動向調査」『科学技術コミュニケーション』17, pp.23-34。(または筆者のウェブサイトを「雅楽堂」<http://www.kana-science.sakura.ne.jp>)を参照のこと。

## 子どもと科学をつなぐ本

原田佐和子（科学読物研究会）

子どもの理科離れは当たり前のように叫ばれています。科学クラブに限らず、児童館、図書館で行う科学あそびの講座に集まる子どもたちを見る限り、そんなはずはない、と感じています。本来、子どもたちは知りたがり、予想したり実験したりするのが大好きです。

私は主に小学生を対象に、科学を使って遊ぶ活動（科学あそび）を続けています。簡単な実験、観察をしてから、何か持って帰れる工作をします。その中で、必要不可欠なのが本です。

まずテーマを決め、どんな実験をし、どんな工作をしようかと考える準備段階では、子ども向け科学の本、大人向けの本、ネット情報を組み合わせて講座のプランをたてます。その際、子どもたちに原理を説明するとしたら、どの本の言葉、どの図、イラストが一番わかりやすいだろう、と見比べながら読みます。子どもたち（特に小学校低学年

以下）は、まだ科学的な言葉を知りません。大人があたりまえに使っている用語を使わずに説明する努力をしている本、または、用語の解説をきちんとしてから使っている本を選ぶようにしています。言葉だけで説明するのではなく、図、イラスト、写真などを使って、ていねいに説明してくれる本には、まさに「目から鱗」のものもあります。講座の準備で参考にした本の中で、お子さんに紹介したいものは、当日配るプリントに書誌を載せています。

図書館で講座をする際は、さらに紹介する本の範囲を広げ、図書館の職員さんにもお願いして、テーマにあった本を当日、会場に並べてもらいます。また、講座の最初または最後に、テーマにあわせてお話の本を一冊、読んでもらうことにしています。図書館で科学遊びをする際のメリツトは、そこに並んだ本の図や写真などを見せながら説明でき、さらに、講座終了後に参加者がその場で本を借りられ



# 14歳からの 天文学

福江 純(著)

## “宇宙って素敵”

著者の中学時代のエピソードや好きなSF、アニメに脱線しながら、天文・宇宙の話題に誘います。 ■1,500円+税

## 高校で 教わりたかった 生物

趙 大衛(編著)

松田良一【監訳・編著】

日本の高校生物には「ヒトの生物学」がない! 思春期にとって必要な「ヒトの生物学」と食品、医療、環境を通して、21世紀を生きるための生物リテラシーを学ぶ。 ■1,800円+税

## ブラック ボックス化 する現代

変容する潜在認知

下條信輔(著)

五輪エンブレム問題からトラブ現象まで。潜在意識の変容が生み出す新たなリスクを、認知科学者がスリリングに描き出す! ■1,700円+税

## 見える! 群論入門

脇 克志(著)

数式だけで講義が進むことが多く、初学者にはイメージが湧きづらい「群論」の基礎を、徹底的に「可視化」「図解」して紹介する。 ■2,800円+税

日本評論社

〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4  
☎03-3987-8621 <https://www.nippyo.co.jp/>

ることです。たっぷり体験をして、自ら色々発見した子どもたちは、「なぜ?」という疑問を持ちます。講座の最後に質問を受け付けますが、すべてをその場で答えることはできないので、「この本に書いてあるかもしれない。」と本を紹介するようにしています。

講座の導入で本を利用することもあります。例えば、ポッドコーンの実験では、絵本を途中まで読んで、「ここから先は、実際にやってみよう!」と、実験につなげていきます。そういう使い方をする本は、たいてい絵がはつきりした絵本です。パッと見てわかりやすい絵、短くて簡潔な言葉。本来は小さいお子さん向けに書かれた絵本がほとんどですが、実はとても奥の深いものがたくさんあります。

私が所属する科学読物研究会は、子どもたちが科学の本に親しんでくれるよう願って、本の研究、普及、創作をしています。毎月出版される新刊を読む「新刊研」、新旧色々な本をテーマごとに読む「くらべ読みの会」、科学あそびと参考になる本を紹介する「科学あそび分科会」、課題図

書1冊をじっくり読み込む「オーロラの会」などの分科会があり、そのまとは年間十回発行される会報に掲載されます。この会報は、講座のための本探しをする時に参考となる資料のひとつです。さらに、会員が毎年色々なイベントに科学あそびを出展するときは、本に詳しいメンバーが関連本のブックリストを作り配布しています。イベントではなかなか、その場で本を読むところまで時間が取れない場合も多いのですが、このブックリストを持ち帰った方々が、図書館などで本を手にとってくださることを願っています。

子ども向け科学の本は、大人にとっても優れた入門書となる場合が多く、種類も豊富です。その道の専門家が、本当に子どもたちに科学の面白さを伝えようとして書いた本からは、その情熱が伝わってきます。科学がどんなに面白いのか、なぜ必要なのかを、わかりやすい言葉で多くの人に発信すること、すぐれた科学読物を多くの人に広めることも、科学を愛する私たちの大切な役割です。

# 命の形 一形の命



人は物よりも  
土を愛さなければ  
ならない

デザインは清潔・明晰・縮化  
忘れていけない

design



デザインは人の営み全てに関わる  
デザインとは人々の豊かな  
生活を支援するためにある

私の孫たちのために  
君達の時代で原子力発電を廃止して下さい



自然の生態系があるのだから  
人間の営みの生態系もある  
生命に倫理があるのなら  
デザインの倫理もある

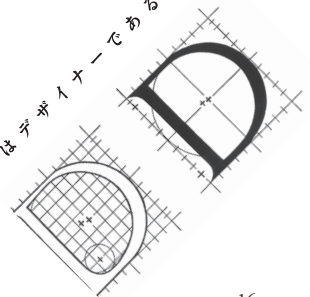
物が増えても決して幸を手にする  
ことが出来ないことを知ったのは  
もう既に大分年をとってからだ  
——わたしはその時代の責任を  
果たすために生きてきた積もりだが

美しい形の誉は自然界の中にあること  
美とは、自然の中の美を模倣すること

私たちは  
豊かになっていくのでしょうか？  
貧しくなっていくのでしょうか？  
便利になっていくのでしょうか？  
不便になっていくのでしょうか？

エリートに支持される政党は  
大衆から支持されない  
A.Hitler (ヒトラー)

形への人はデザイナーであるべきだ



クリエイティブとは果敢すること  
創造性のある仕事は発明に近い

idea

良い idea は畑の農作物と同じく  
肥沃な土壌づくりから生まれる

記憶を組み合わせると idea が生まれる  
元素を組み合わせると物質になる

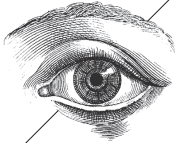


デザイナーは生活環境を  
向上させる責務があり  
市民はそれを評価する責務がある

卒を取って来ると自分は動物から  
植物化してゆく気がする

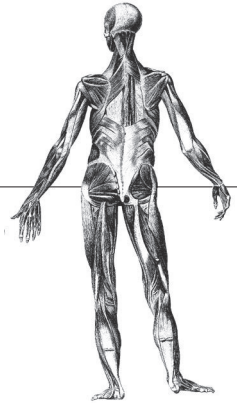


今、眼前にある物を見て下さい  
日本独自の物がどれだけありますか  
多分殆んどの人がそれを  
見つけられないでしょう  
貴方はグローバル人だ



蔵・運命・真理  
実際には在るのかどうかさえ解らない事なのに、  
存在して存在している

デザインには、人体と同じく  
まず骨格が必要である



SL 機関車のデザインが魅力的なのは  
機関車の働きが露出され、その構造が見えるからだ  
鍛え上げられた人の筋肉も美しい

旅の終わりは、次の始まり  
↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑

中垣信夫 | グラフィックデザイナー  
Nobuo NAKAGAKI | Graphic Designer

今回で私の連載を終ります  
楽しみにしてくれた方々有り難う

## 大学出版部協会・ブックレット

大学出版部協会 発行／東京大学出版会 発売【2014年6月刊】

2013年6月から4回にわたり開催された大学出版部協会創立50周年記念連続シンポジウム「新しい社会を拓く大学の力」の成果より、2点をブックレット化しました。 日本生命財団学術書出版助成図書



座小田豊 ごこたゆたか（東北大学大学院文学研究科教授）

田中克 たなかまさる（京都大学名誉教授）

川崎一朗 かわさきいちろう（京都大学名誉教授）

### 防災と復興の知 3・11以後を生きる

A5判・80頁／定価（本体1,000円＋税）ISBN978-4-13-003150-9

列島沿岸を巨大堤防で覆う？——これまで通りの高度技術をふりかざすだけで、はたして本当に強靱な社会をつくることができるのか。哲学・生態学・地震学による対話を通して、自然と社会を千年の単位で見直し、再生のための知のあり方を探る。

#### 〈主要目次〉

第一章「ふるさと」の根源的な力と想像力の可能性（座小田豊）／第二章 森里海の連環から震災と防災を考える（田中克）／第三章 災害社会——本当に強い社会とは（川崎一朗）／終章「ふるさと」から「ふるさと」へ（座小田豊）



中村哲之 なかむらのりゆき（東洋学園大学人間科学部専任講師）

渡辺茂 わたなべしげる（慶應義塾大学名誉教授）

開一夫 ひらきかずお（東京大学大学院総合文化研究科教授）

藤田和生 ふじたかずお（京都大学大学院文学研究科教授）

### 心の多様性 脳は世界をいかに捉えているか

A5判・80頁／定価（本体1,000円＋税）ISBN978-4-13-003151-6

トリ、ヒト、それぞれが視る世界は同じものではない。赤ちゃんはいつごろから自分を自分と認識するのか。心の働きの多様性を比較認知科学・発達認知科学の視点からわかりやすく解き明かす。

#### 〈主要目次〉

第一章 トリの「視る」世界——動物の錯視と心（中村哲之）／第二章 ヒト型脳とハト型脳（渡辺茂）／第三章 脳は世界をいかに捉えているか（開一夫）／第四章 討論——心の多様性と現代（藤田和生×中村哲之・渡辺茂・開一夫）／あとがき（藤田和生）



# 大学出版部ニュース

表示価格は税別です。

## 二〇一七年度(第三期) 定時社員総会

五月二十六日は定例の社員総会を神楽坂の出版クラブで開催した。編集部会では大学出版部の科研費出版助成の応募一六件、採択五七件という高水準であったことが報告され、私たちが本旨とする学術発展への寄与のためにはこの助成が欠かせないのでという位置づけを承認した。営業部会は取次、書店など異業種をまじえた勉強会、講演等を開いて、昨今の複雑な市況への対応に備えたようである。だがこの日は協会三〇番目の加盟校として名古屋外国語大学出版会の入会が全会一致で承認されたことを記すべきだろう。外国語系の大学出版部としては初の加盟であり、こうして目標を共有できる仲間がふえていくのは心から嬉しい。

## 大学出版部協会という考え方

大学出版部協会を敢えて定義づけたら、母体となる大学をもつ出版部が寄り集まった一般社団法人ということになるだろうか。とはいえ構成要員たる大学出版部のほうは、設立趣旨や組織形態や活動規模が全くといっていいほど異なっているし、規模が同じでも、学校法人と株式会社では事業のやり方が違う。さらに各々の母体大学との関係を精査してみると、それはまた一様ではないだろう。

そもそも大学出版部のアイデンティティが何かという問題があって、大学の名を冠しているものの、母体の大学または大学教員がほかの出版社から本を出すことについて枷が填められているわけではない。そのような事情をかかえる協会で、「大学出版部の健全な発展を促し、大学が生成・保有する学術・文化的成果を広く社会に伝達」(定款第3条)するという協同の目的を達成することは思うほど簡単ではない。会員相互の理解・親睦をはかるという、ある意味内向きの指向性だけでなく、社会的で国際的な広がり求められるべくだろう。四巻になったブックレットの出版(協会が編集、発行)や、日本・韓国合同セミナーの開催などがこれに当たると考えられる。ここで強調しておきたいことは、協会は器であって、中身を成す実体はそれぞれの加盟出版部であるということだ。うっかりして小さな声を聞き逃したりしてはいないだろうか。誰でも時間がたつうちに知覚や判断が自動化されて、物事の本質が見えなくなるようなことがある。初心にもどるということは、一見なんでもないようだが、実はたいへん大事なことだ。この春で、協会の事務局の仕事を担当するようになって四年目に入る。

## 北海道大学出版会

- ▼中村研一著『ことばと暴力―政治的なものとは何か』（A5判・六五六頁・七五〇〇円）暴力、ことば、価値、共存、ユートピア……。基本的な概念の検討から政治の本質に迫る、待望の一書。
- ▼粟津賢太著『記憶と追悼の宗教社会学―戦没者祭祀の成立と変容』（A5判・三八六頁・六四〇〇円）ナショナルリズムがいかに「死」を正当化したのか。戦没者記念碑や追悼式を対象に考察する。
- ▼矢野秀武著『国家と上座仏教―タイの政教関係』（A5判・四一八頁・五八〇〇円）タイの上座仏教について、国家の道徳教育と一体化した仏教の実践に注目、行政の宗教関連事業の面から論じる。
- ▼白川欽哉著『東ドイツ工業管理史論』（A5判・四二〇頁・七五〇〇円）一次資料を駆使し、東ドイッツの生産構造の変化を解明。戦前からの連続性に着目し、同時代の先進諸国の戦後史と比較する。
- ▼稲津將著『解ける！使える！微分方程式』（A5判・二三二頁・三〇〇〇円）基礎からスムーズにマスターできる！初学者が段階的に理解できる教科書。学生のためすぎポイントにも配慮した。

## 弘前大学出版会

- ▼和氣太司著『インドネシアの私立大学―発展の仕組みと特徴』（A5判・一六六頁・三七五〇円）太平洋に浮かぶエメラルドの首飾りと讃えられる世界最大の島嶼国家インドネシア。その人口は世界第四位の二億五千万に及ぶ。教育の普及も進み、現在四千近い大学があるが、その九六％を私学が占める。ジャカルタ特別州の私立大学とその経営主体である設置者に注目し、社会の教育ニーズに迅速に対応し拡大を遂げた私立大学の発展の仕組みと特徴を実証的に浮彫りにする。
- ▼秋葉まり子編著『ベトナム農村の組織と経済』（A5判・一七二頁・三二〇〇円）本書は、ベトナム農業の「組織化」が、経済発展に伴い深刻化する農村、農家、農業を取り巻く「三農問題」への適応的、合理的な行動をとり得る主体となりうるのかという問題を、生産、流通、販売、金融面でのケーススタディーを通して明らかにしようとしている。



## 東北大学出版会

- ▼東北大学高度教養教育・学生支援機構編『高等教育ライブラリ11 責任ある研究のための発表倫理を考える』（A5判・一七〇頁・二〇〇〇円）盗用、不適切なオーサーシップ、二重投稿……。責任ある研究を遂行するためには、研究成果の発表も誠実に行う必要がある。本書は、研究倫理のなかでも「発表倫理」に着目し、第I部では発表倫理にまつわる制度の課題やオーサーシップ、査読システム等の問題を議論する。第II部では教育面に焦点を絞り、言語教育の視点から盗用防止策を提案する。
- ▼東北大学高度教養教育・学生支援機構編『高等教育ライブラリ12 大学入試における共通試験』（A5判・二二六頁・二一〇〇円）大学入試における新共通テストの実施は、高大接続改革にどのような影響をもたらすのか。既存の試験の検証を踏まえ、その役割を問う。二〇一六年五月開催の「第二回東北大学高等教育フォーラム」での議論をもとに、研究者、高等学校の進路指導担当教員らによる現場の声と、諸外国の事例から多面的な検討を試みる。

## 流通経済大学出版社会

▼中谷秀樹編著／清水久仁子共著『観光と情報システム』（A5判・二六四頁・一八〇〇円）本書は二十一世紀のグローバルな社会において観光のプロフェッショナルを目指す学生、ビジネスマンが情報競争を生き抜くために不可欠な書である。



▼「スポーツの世界を学ぶ」編集委員会著『増補・改訂版』スポーツの世界を学ぶ—スポーツ健康科学入門—（A5判・一六六頁・一四〇〇円）本書の全体的な構成は、はじめにコーチング領域、続いて医学的領域、トレーニング論領域、スポーツ社会科学領域とし、読者に前後で関連領域が把握できるようになっている。



## 聖徳大学出版会

▼川並知子著・おりがみ制作『こどもとつくる おりがみえほん あかずきんグリム童話』（B5判ヨコ・四四頁・一五〇〇円）グリム童話でお馴染みの「あかずきん」の物語が、すべて折り紙で構成された素敵な絵本になりました。赤ずきんやおおかみといったお馴染みのキャラクターや、森のお花など、作品世界のすべてが折り紙で表現されています。巻末におりが方が掲載されていますので、ただ読み聞かせるだけでなく、子どもと一緒につくって楽しむことができます。一冊です。親子で一緒に手を動かしながら、「あかずきん」の物語をつくりあげていくことで、お馴染みの童話の中に、新しい発見が見つかるかもしれません。



## 麗澤大学出版会

▼宮下和夫著『朱熹修養論の研究』（A5判・二五六頁・二八〇〇円）朱熹の思想の基本的枠組みである修養論を実効性に留意しつつ再検討する。

▼麗澤大学企業倫理研究センター監修『企業倫理と社会の持続可能性』（A5判・二八八頁・二六〇〇円）当センターの研究成果をまとめた論文集。その研究は多岐の分野にわたっている。

▼C・キーマズ著／立木教夫他訳『共感脳—ミラーニューロンの発見と人間本性理解の転換』（A5判・二六四頁・三二〇〇円）共感の科学的研究成果を平易に説く。脳科学の最前線における知見を提示する。

▼佐藤政則著『日本銀行と高橋是清—金融財政ガバナンスの研究序説』（A5判・二四〇頁・二一〇〇円）日本銀行における高橋是清の金融財政家としての姿を明らかにし、金融財政ガバナンスの視点から高橋経済論の軌跡を論究。

▼永井四郎著『新環境政策原理』（A5判・一七六頁・二五〇〇円）環境政策理論への問題提起と、解決するための新しい分析アプローチを提示する。

## 慶應義塾大学出版会

▼S・パジェス著／P・ドゥヴォス監訳／北原まり子、宮川麻理子訳『欲望と誤解の舞踏―フランスが熱狂した日本のヴァンギャルド』（A5判・三五二頁・五四〇〇円）戦後日本の前衛芸術「舞踏」はフランスでどのように受容され、発展したのか。「身振り」を介した、もう一つの日欧現代史を浮き彫りにする革新的な日本文化受容論。

▼タナハシ・コッツ著／奥田曉代訳『美しき闘争』（四六判・二四〇頁・二七〇〇円）ヒップホップやラップのリリックを駆使した、疾走感溢れる文体、自由の国アメリカの不自由さを冷徹に抉り出すクールな批評精神―。現代の黒人社会を代表する知識人と目される、タナハシ・コッツの衝撃のデビュー作。

▼ティモシー・スナイダー著／池田年穂訳『暴政―20世紀の歴史に学ぶ20のレッスン』（全書判・一四四頁・一二〇〇円）『ブラッドランド』『ブラックアース』でホロコーストの真因を明らかにした気鋭の歴史家ティモシー・スナイダーが、現在、世界に台頭する圧政の指導者に正しく抗うための二〇の方法をガイドする。

## 専修大学出版局

▼中野英夫編著『アベノミクスと日本経済のゆくえ』（四六判・二五二頁・一七〇〇円）五年目を迎えたアベノミクス。六名の専門家が財政、金融、労働、社会保障、産業、マクロ経済などから検証、日本経済の方向性を探る。昨年実施された専修大学経済学部公開講座「四年目を迎えたアベノミクスと日本経済」での講義をもとにその後の展開もふまえ再構成。

▼佐藤康一郎編『変容するベトナムの社会構造―ドイモイ後の発展と課題』（A5判・二六〇頁・三二〇〇円）ドイモイ政策の成果が上がり始め、経済成長を遂げるベトナムの現状を、経済、都市化、人口変動、農村の社会的構成、葬送文化、教育、欧州における旧契約労働者などの様々な視点で見つめ、今後の課題を考察する。

▼専修大学編『専修大学史資料集 第八巻―「反骨」の弁護士 今村力三郎』（A5判・四四八頁・四〇〇〇円）専修大学総長として戦後の大学改革に尽力した一方多くの刑事裁判に携わった人権派弁護士・今村力三郎の「反骨の精神」に迫る。

## 大正大学出版会

▼大正大学地域構想研究所編『地域人』（A4判・平均一四四頁・八一五円・毎月十日発売）「現代社会の最優先課題は、地域創生にある」をテーマに、地域の実態理解と再生の方法論をさまざまな視点から紹介する地域情報満載の総合情報誌。地域特集では、現地取材をもとに、物事を経済的視点だけから見るのではなく、多様な文化、歴史、暮らしに至るまでを掘り起すことを目指している。一方で、地域創生とは何かを豪華連載人による、人口、産業、食文化、リノベーション、ふるさとと信仰など、社会から心の問題まで幅広い提言を毎号掲載する。

第二二号特集―ローカルメディアと地域おこし／パート1・ローカルメディアの新たなカタチ／パート2・必然的に発生したローカルメディア／パート3・ローカルメディア継続のためのヒント他



## 玉川大学出版部

▼トニー・ワグナー著／陳玉玲訳『未来の学校―テスト教育は限界か』（四六判・四三二頁・三二〇〇円）現代、そして未来の社会で、本当に生き残るための七つのスキルとは。学校や教師の役割とは。ハーバード大学研究員である著者が、アメリカのハイスクールの事例とビジネスリーダーのインタビューから考える。

▼佐藤浩章編著『シリーズ大学の教授法2 講義法』（A5判・二二二頁・二四〇〇円）大学が誕生して以来、伝承されてきた教育技法の一つ、講義法。授業事例を多く取り入れながら、心理学、脳科学、教育学、インスタラクショナルデザイン、コミュニケーション学などの知見を備えた一冊。初めて授業を担当する教員の基本的な手引きとなるほか、経験豊富な教員の振り返りに活用できる。

▼小野正人・井上大成編／見山博絵『玉川百科 こども博物誌』昆虫ワールド』（A4判・一六〇頁・四八〇〇円）地球上で知られている生き物の種類の半数以上は昆虫。臨場感ある精密な描写で、昆虫の魅力を紹介。野山や家で感じた不思議を確かめ、新しい「なぜ？」に出あう。

## 中央大学出版部

▼ヤコブ・フォッセスタイン著／谷下雅義編訳『オランダ―水に囲まれた暮らし』（A5判・二七二頁・二七〇〇円）オランダの自然歴史文化を、ユーモアを交えた語り口で解説。国土の1/4が海面下であり、そこで暮らすオランダ国民が、水とどのように関わってきたのかを理解する上で必読の書。日本への示唆も多い。



▼萩原金美著『北欧法律事情―中年元裁判官のスウェーデン等留学記』（A5判・一九四頁・一八〇〇円）半世紀前の留学体験に基づき、現在に連なる北欧法なかでもスウェーデン法の特徴を、元裁判官の実務経験を踏まえ、民主主義と法の支配という基本的視点から説明しようとした著作。法律家や学生にとどまらず、福祉に関心を有する人にとっても有益。



## 東京大学出版会

▼芹川洋一・佐々木毅著『政治を動かすメディア』（四六判・二四四頁・二四〇〇円）メディアはナショナルリズムやポピュリズムの防波堤たりうるのか。メディアと政治との関係、政治におけるジャーナリストの役割について考える。マスコミ志望者・メディア関係者必読の書。

▼橋本毅彦編『安全基準はどのようにできてきたか』（四六判・三六八頁・三六〇〇円）消防・原子力・医療機器など現代社会を支える九つの技術の安全基準について、その成り立ちの歴史的経緯や、背景にある技術的考察について解説する。

▼中原淳編『人材開発研究大全』（A5判・九一二頁・九二〇〇円）人的資源開発論、産業組織心理学、経営学習論など様々な学問アプローチを駆使し、人材開発の最新の知見を集約。人材育成の研究や現場のための一大リファレンス。

▼五神真著『変革を駆動する大学―社会との連携から協創へ』（四六判・二〇八頁・一八〇〇円）知の継承と最先端の研究を担う総合大学として、東京大学が直面する課題や必要とされる哲学を、総長として大学改革を先導する著者が語る。



## 東京電機大学出版局

▼佐々木良一編著『デジタル・フォレンジックの基礎と実践』（A5判・二四四頁・二四〇〇円）『データ』は存在するの。その存在が抹消された形跡はあるか？ 改ざんされた可能性はあるのか？ 情報化社会において、事件や事故、不祥事発生時に文章、画像、動画などのデジタルデータの存在が決定的な証拠になる。デジタル・フォレンジックとは調査や捜査、裁判の証拠などに用いられる電磁的記録データを解析する技術やその手法をいう。本書はデジタル・フォレンジックに携わる情報処理技術者や警察・検察、金融関係者、弁護士向けにまとめられた実践に役立つ書。どのような技術なのかといった基礎的事項から、実践に役立つスキルやツールの解説、さらには法律や法廷対話といった応用的事項までが包括的に学べる。内閣官房サイバーセキュリティ補佐官をつとめる編著者をはじめ、技術者、弁護士、研究者の著者がそれぞれの立場から解説する。現在話題の必読書。

## 法政大学出版局

▼S・クリッチリー&R・シユールマン著/S・レヴィン編/串田純一訳『ハイデガー『存在と時間』を読む』（四六判・二九八頁・四〇〇〇円）二〇世紀を代表する哲学書でありながら、難解をもつて知られる書物の最重要論点をコンパクトに提示し、来たるべき読解の基礎を築く珠玉の講義録！

▼衛藤幹子著『政治学の批判的構想―ジエスターからの接近』（A5判・三一六頁・四五〇〇円）女性はなぜ生きづらいのか。政治学に埋め込まれた男性の優位性、女性に対する抑圧と排除、男性と女性の不公平な関係に焦点を当て、市民社会やリベラル・デモクラシーに内在する不平等を解き明かす。

▼M・ヘグランド著/吉松覚・島田貴史・松田智裕訳『ラディカル無神論―デリダと生の時間』（四六判・四七八頁・五五〇〇円）神の脱構築を通じて「生き延び」の思考を練り上げたデリダと、カント、フッサール、レヴィナス、ラクラウらとの決定的な差異を鮮やかに指摘する俊英の哲学的著書。

## 武蔵野大学出版会

▼阿部和穂著『認知症 いま本当に知りたいこと101』（A5判・二三二頁・一五〇〇円）「〇〇で認知症が治ったってホント？」「同じ話を繰り返すのは認知症？」「血圧の薬は認知症になりやすい？」巷にあふれる認知症の101の疑問を薬学部の教授がQ&A形式で解説！



▼ケネス・タナカ編著『智慧の潮―親鸞の智慧・主体性・社会性』（A5判・三四四頁・三〇〇〇円）「信じる宗教」とされている親鸞の思想だが、その本質は極めて多面的で重層的なものである。初期仏教や大乘仏教で重要視されてきた「智慧」「主体性」「社会性」に焦点を当てて一三名の研究者が多様な見解を試みる。

▼樋口一葉著/千明初美漫画『漫画版【文語】たけくらべ』（A5判・二四〇頁・二五〇〇円）『たけくらべ』の原文（文語）を漫画のフキダシに収めて解説した、まったく新しいタイプの文学BOOK！

## 武蔵野美術大学出版局

- ▼田中正之編『現代アート10講』（A5判・二三二頁・二四〇〇円）  
現代芸術の入門書。デュシャンにはじまり、3・11以降の日本の美術まで、10のアプローチによる新たな読み解き。
- 1 田中正之「美術作品とそうでないもの」  
2 松井勝正「メデイウムの探究」  
3 沢山遼「抽象表現主義と絵画、あるいは絵画以上のもの」  
4 橋本梓「コンセプトが前景化するとき」  
5 天野知香「美術における身体表現とジエンダー」  
6 畠中実「アート&テクノロジーの様相」  
7 土屋誠一「現代アートと写真」  
8 岡山理香「現代建築を語るために」  
9 木田拓也「現代工芸とデザインの地平」  
10 蔵屋美香「ポスト3・11の美術」
- 巻頭図版はジェフ・クーンズの掃除機。美術作品を成立させる要因とは何かを丁寧に繙く。作品のどこに注意を払い、どのように見るのか。作品分析から、現代アートをめぐる諸問題を考えるための視点があぶり出される。多様な表現形式が何を問題としてきたのか、私たちがそれぞれどう向き合うのかを論じるために。

## 明星大学出版部

- ▼斎藤政子編著『安心感と憧れが育つひと・もの・こと―環境との対話から未来の希望へ』（B5判・二八〇頁・二三〇〇円）  
子どもの安心感と憧れが育つ保育のあり方を「ひと」「もの」「こと」の三つの視点から、子どもの幸せも、保育する者の幸せも大事にする心豊かな保育を提案。保育を志す学生、現場の保育者、教員のためワークシートや教材、演習問題等イラストを多用した実践用テキスト。
- ▼明星大学教職センター編『教員を目指す君たちに受けさせたいシリーズ 面接試験対策講座―教員になる覚悟を持つ』（A5判・二五〇頁・一九五〇円）  
教員採用試験一次合格後の面接試験。面接の心得は教員を目指した志に振り返る事。志を語るには……面接試験具体策を指南。
- ▼明星大学教職センター編『教員を目指す君たちに受けさせたいシリーズ 論文講座―教員の見方・考え方が変わる第二版』（A5判・一七八頁・一六〇〇円）  
教員採用試験の採点者の評価はどこにあるのか、論文攻略術と方策を豊富な実例を列挙しながら丁寧に説く指南書。

## 早稲田大学出版部

- ▼スーザン・M・コミベズ、ナンス・ルーカス、ティモシー・R・マクマホン著／日向野幹也監訳『リーダーシップの探求』（A5判・四九六頁・二八〇〇円）  
リーダーシップに権限やカリスマ性はいらない。いま社会が求めるのは、他者との関係性を活用しながら自分を認識し開発する「関係性」リーダーシップである。初心者にも理解しやすく解説し、大学の授業、企業や官庁の人材開発での使用にもたえる、最良のベストセラー教科書。



- ▼前田徹著『早稲田大学学術叢書』『初期メソポタミア史の研究』（A5判・三九二頁・五〇〇〇円）  
人類最古の文明が成立した地域の一つ、メソポタミア。テングリス・ユーフラテス両川下流域に成立した都市国家が統一国家に展開する過程と、シュメール・アッカド人から野蛮とみなされたエラム、マルトゥウなど周辺民族の国家・権力の形成を考える。

## 関東学院大学出版会

▼中村克明著『日本国憲案の研究―植木枝盛憲法案における軍事と人権』（A5判・一八六頁・二二〇〇円）従来、日本国憲法にも匹敵する、あるいはこれを凌ぐ民主的な憲法案であるといわれてきた植木枝盛作成の日本国憲案について、特にその軍事条項と人権条項について検討し、その重大な問題点を明らかにする。また同案の起草者である植木の思想を知るためのツールとして、「植木枝盛図書目録」を収録。

第1章 日本国憲案の防衛構想に関する考察

第2章 日本国憲案の人権保障に関する考察

第3章 校訂・日本国憲案  
第4章 植木枝盛関連図書目録



▼中村克明著『植木枝盛―研究と資料』（A5判・一六四頁・一八〇〇円）自由民権最高の思想家と評される植木枝盛の人権・政治思想の問題点を、彼の起草した憲法案を手がかりとして明らかにする。

## 東海大学出版部

▼江口和洋著『目立ちたがり屋の鳥たち―面白い鳥の行動生態』（A5変型判・二五四頁・二八〇〇円）最新鳥類生態学。

▼ピーター・ジョーンズ著／渡邊研司訳『オーヴ・アラップ―20世紀のマスタービルダー』（A5判・五四四頁・六八〇〇円）シドニーのオペラハウス等の構造設計を手掛けた世界的構造家の評伝。

▼石村康生・角田博明著『学ぶ力のトレニング―未来のあなたがつくる今の自分』（A5判・一一四頁・一八〇〇円）就職活動を考える大学生に、将来なりた

い自分になるための学生生活、社会生活を考え、シミュレーションできるようにすることを提案する。

▼松田雄馬著『人工知能の哲学―生命から紐解く知能の謎』（A5変型判・二四四頁・三〇〇〇円）人間の脳の働きに触れながら、人間が主体的に活動する日常生活の世界と切り離された人工知能への妄想や誤解を上手に解く。



## 名古屋大学出版会

▼村井明彦著『グリーンスパンの隠し絵―中央銀行制の成熟と限界』（A5判・上巻三二六頁・下巻二九〇頁・各三六〇〇円）揺れる金融政策。何が正しいのか。アメリカ中央銀行総裁が中央銀行制を嫌っていたのは何故なのか。前人未到の長期安定を実現した無二のFRB議長の思想と行動を初めて経済学的に解明、中央銀行制と現代経済学を根底から問い直す。

▼マイケル・ワイスバーグ著／松王政浩訳『科学とモデル―シミュレーションの哲学入門』（A5判・三四四頁・四五〇〇円）モデルとはなにか。なぜ世界をとらえたと言えるのか。「モデル概念を軸に科学哲学を書き換える。よりスリリングでリアルな科学哲学の始まり始まり！」―戸田山和久。

▼野村康著『社会科学の考え方―認識論、リサーチ・デザイン、手法』（A5判・三五八頁・三六〇〇円）日本で初めて認識論から説き起こし、多様な調査研究方法を明晰に整理して、メソドロジーの全体像を提示する。社会科学を实践するための要諦をつかみ、創造的研究を生み出すための最良のガイドブック。

## 名古屋外国語大学出版会

新しく準会員として加わらせていただいた、名古屋外国語大学出版会です。発足してからまだ二年の「若い出版社」ですが、大学出版の名に恥じぬよう、質の高い良書を制作していくつもりです。

▼亀山郁夫著『世界が終わる夢を見る』(四六判・二八八頁・一五〇〇円)

▼高瀬淳一著『サミットがわかれば世界が読める』(A5判・七六頁・七四〇円)

▼丹羽健夫著『留学と日本人』(A5判・八八頁・八〇〇円)

▼新居明子著『協同学習で物語を読む』(B5判・一〇四頁・一三〇〇円)

▼名古屋外国語大学言語教育開発センタ

ー編『フランス語 はじめの1000語』(変型判・一二七頁・八〇〇円)

▼名古屋外国語大学言語教育開発センタ

ー編『中国語 はじめの1000語』(変型判・一二九頁・一〇〇〇円 ※二〇一七年八月刊行予定)

▼中井政喜著『魯迅 後期試探』(A5判・四二四頁・六五〇〇円)

〈近刊予定〉(すべて仮題)  
濱嶋聡著『アポリジニとは何か』  
城月雄大ほか著『街づくりの研究』

## 三重大学出版会

▼松永伸太郎著『アニメーターの社会学―職業規範と労働問題』(A5判・二五一頁・二四〇〇円)アニメーターはなぜ過酷な長時間・低賃金労働を受容するのでしょうか。アニメーターへのインタビューの社会的分析から、やりがいだけでは

ない労働受容の原因を明らかにします。▼永田成文・山根栄次編『持続可能な社会を考えるエネルギーの授業づくり』(A5判・一二八頁・一二〇〇円)小・

中学校の社会科学において、エネルギーの安定供給・持続的利用・社会との関係を考える授業の作り方を教えます。

▼濱森太郎著『松尾芭蕉作『笈の小文』―遺言執行人は何をしたか』(A5判・二〇九頁・二七五〇円)芭蕉紀行文『笈

の小文』の成立を問い直す。遺言執行人各務支考は何を行ったのか。芭蕉の常識がゆらぎます。

▼竹田寛・竹田恭子著『理事長の部屋から』(B5判・二二二頁・一八〇〇円)桑

名市総合医療センター理事長竹田寛による四季折々の花に関する随筆と写真、竹

田恭子の心温かなイラストとともに文学、

絵画、音楽、映画へと話が展開します。

## 京都大学学術出版会

▼田中二郎著『アフリカ文化探検―半世紀の歴史から未来へ』(A5判・七七四頁・三六〇〇円)世界のアフリカ研究をリードする日本。その嚆矢となった狩猟採集民研究の泰斗が、探検的研究の半世紀を俯瞰し、新しいフィールド科学、新しい世界の在り方を示す。四五〇点を超えるカラー写真と愉快な語りで、現代の知的探検の課題と魅力を伝える。京都大学総長・山極壽一氏推薦。

▼田中雅一編『フェティシズム研究 侵犯する身体』(A5判・五〇八頁・五〇〇〇円)フェティシズムへの欲望をフェ

ティシズムによる誘惑、すなわち侵犯する身体による誘惑として理解すると、ヒトと身体とモノの関係にながみえてくるだろうか。ヒトと身体とモノの不思議な関係を究めるシリーズ全三巻完結編。

▼アイリアノス著／中務哲郎訳『西洋古典叢書 動物奇譚集』(四六変型判・(1)四七四頁・四一〇〇円、(2)四三〇頁・三九〇〇円)身近な鳥獣虫魚から未確認生物まで、多彩な特性を驚嘆の目で描き出す。本邦初訳。西洋古典叢書創刊二〇周年記念、初回限定特装カバー付。

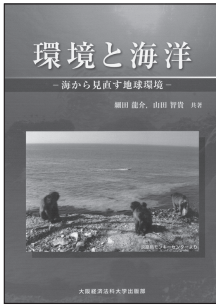
## 大阪経済法科大学出版部

今回は既刊書の紹介をします。

▼細田龍介・山田智貴共著『環境と海洋―海から見直す地球環境』（B5判・二〇〇頁・一八〇〇円）

海洋の物理現象や生態系、海洋調査や海洋資源などを著者自ら作成した多数の図表でわかりやすく解説。そして、人間の生活や社会・経済活動が海洋および海洋生態系に与えた影響を海洋環境と人間活動という視点で捉える。

目次 ①地球システムと海洋・海域／②海洋における物理現象／③海洋における生物と生態系／④海洋調査・探査／⑤海洋資源とその利活用／⑥海洋空間利用／⑦地球規模の環境問題／⑧沿岸域の環境問題／⑨人間生活・活動と沿岸陸域環境／⑩環境保全・改善／⑪環境認識、市民生活と環境意識



## 大阪大学出版会

▼小林茂編『近代日本の海外地理情報集と初期外邦図』（B5判・二六六頁・七四〇〇円）明治初期の輸入地図の複製と編集、日本陸軍将校が中国大陸、台湾

朝鮮半島を旅行し作製した地図の作成過程について、アメリカ議会図書館での調査による膨大な資料から分析する。

▼中久保辰夫著『日本古代国家の形成過程と対外交流』（B5判・三三四頁・六四〇〇円）古墳時代の土器の特質、日韓

交流の展開、渡来人の動向、そして古墳と集落にみる変化を基礎に、渡来文化の受容が果たした歴史的役割を解明する。

▼大阪大学国際教育交流センター監修／歳岡冨香著『ライティング・スピリーキングも怖くない IELTS完全対策』（A5判・一八〇頁・二四〇〇円）バン

ドスコア6.0～6.5を目指す際に重要なライティング・スピリーキングの採点例を多数掲載して、高スコア獲得のポイントを解説。ネイティブスピーカーによるリスニング練習問題、スピリーキングの試験場面を収録したCD付。

## 関西大学出版部

▼黒田研二・狭間香代子・岡田忠克編著『現代社会の福祉実践』（A5判・二一六頁・一五〇〇円）二〇〇〇年以降の一連の福祉改革に対して、福祉実践はどう向き合っていくのか。また、その背景にある理念をどのように考え、これまでの実践をどう省みなければならぬのか。本書では、子ども、高齢者、コミュニティ

における福祉実践を通して、その一つの答えを挑戦的に論述したものである。

▼原田輝彦著『グローバルゼーションと変貌する地域経済』（A5判・二八八頁・二六〇〇円）本書は長年、銀行ビジネスに携わってきた著者が、その経験を大学教授として主に地域経済理論・法律論等の観点から学問的に発展させた成果物である。ユーロ圏内(i)共通金融政策・共通財政政策と共に、(ii)伝統的国際法理論に基づいた通貨主権概念を踏まえつつ、国際金融・貿易の現実を多角的な視点から説明している。



## 関西学院大学出版会

▼石原俊彦監修／荒木利雄著『大学経営国際化の基礎』（A5判・一六二頁・二四〇〇円）大学の経営者・管理職を対象に、大学の国際化を経営の側面から具体的に展開するマネジメントの手法の構築を目指す。

▼深尾裕造著『イングランド法学の形成と展開―コモン・ロー法学史試論』（A5判・八一六頁・九六〇〇円）クックの時代までのイングランド法学の展開を研究し時代順に論証。さらに、ヘイル『ロール法要録』序文の翻訳と解説を収録。

▼本間律子著『盲人の職業的自立への歩み―岩橋武夫を中心に』（A5判・三〇六頁・四〇〇〇円）岩橋武夫の足跡をたどり、近代日本における盲人の職業的自立に向けた歩みと、岩橋と盲人達が社会福祉の歴史に果たした役割を明らかにする。

▼河内厚郎編著『西宮文学案内』（A5判・二八八頁・二二〇〇円）兵庫県西宮市から生み出された「近過去」の人々と物語をひもとく。西宮市文化振興財団の主催による連続講座からの十二編。

## 広島大学出版会

▼山崎勝義著『物理化学 Monographシリーズ 下 第2版』（A4変型判・五一頁・一八〇〇円）Monograph II特定の限られた分野をテーマとする解説あるいは研究論文。物理化学において著者が抱いた疑問を攻略する人気シリーズ、待望の第2版。新章「相律における成分の数」追加。「構成成分の数」と「成分の数」の相違を生み出す「制約」の根拠 および相律と平衡定数の関係を理解するための解説が記されている。

▼伊藤敏安著『2000年代の市町村財政―「平成の大合併」と「三位一体の改革」の影響の検証』（A5判・一九七頁・二五〇〇円）地方分権一括法の施行、「平成の大合併」、「三位一体の改革」といった2000年以降の制度改革は、市町村財政にどう影響したのか――。合併市町村と非合併市町村を対照させながら、財政格差、普通交付税の肥大化の状況、合併を機会に膨張した職員数と議員定数の現状などを丹念に検証している。終章では、合併市町村・非合併市町村を通じて顕在化してきた新たな課題を整理している。

## 九州大学出版会

▼外須美夫著『痛みを悩んでいるあなたへ―KUP医学ライブラリー』（四六判・二〇〇頁・一六〇〇円）痛みとは何か、どうして起きるのか。痛みに関する知識を人たちに向けて、痛みに関する知識を分かりやすく解説するとともに全人的な視点からの対応法を説く。医療の第一人者による医学・健康書シリーズの第一弾。

▼中平千彦・藪田雅弘編著『観光経済学の基礎講義』（A5判・三五二頁・二九〇〇円）ミクロ経済学やマクロ経済学に関する最新の知見を基礎に、「世界遺産」や「爆買い」「エコツーリズム」などの具体的事例に即して分析を加えた、観光経済学テキストの決定版。

▼江頭和宏著『元素の名前辞典』（四六判・三〇二頁・二四〇〇円）新発見のニホニウムも含む、全一八元素の名前の由来を解説。ラテン語等の語源はもとより、元になったギリシャ神話やローマ神話、地名や人名、命名に関連する発見の逸話等を紹介する。名づけに込められた思いに迫り、言葉の面から元素を考える。

大同印刷(株)	〒849-0902 佐賀県佐賀市久保泉町上和泉1848-20 TEL 0952-71-8550
ダイニツク(株)	〒105-0004 東京都港区新橋6-17-19 御成門ビル TEL 03-5402-1811
(株)太平印刷社	〒140-0002 東京都品川区東品川1-6-16 TEL 03-3474-2821
(株)太洋社	〒501-0431 岐阜県本巣郡北方町北方148-1 TEL 058-324-2111
寶紙業(株)	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-7-14 TEL 03-3261-5335
(株)竹尾	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-12-6 TEL 03-3292-3617
(株)東京弘報社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34 TEL 03-3291-1771
(株)とうこう・あい	〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-12 サクセス銀座7ビル4F TEL 03-5148-7200
東光整版印刷(株)	〒135-0006 東京都江東区常盤2-12-15 TEL 03-3632-0801
(株)トーヨー企画	〒602-0923 京都府京都市上京区油小路通中立売上ル 油橋詰町93-7 TEL 075-411-8288
図書印刷(株)	〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36 TEL 03-5843-9700
(株)日新広告社	〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-12-10 喜久屋ビル3F TEL 03-3263-9431
(株)日本経済新聞社	〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7 TEL 03-5255-2198
萩原印刷(株)	〒112-0004 東京都文京区後楽2-21-12 TEL 03-3811-4272
(株)博報堂	〒107-6322 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー19F TEL 03-6441-6711
藤原印刷(株)	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-4-5 TEL 03-3291-0191
(株)平文社	〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-35-7 TEL 03-3944-0301
(株)堀内印刷所	〒335-0034 埼玉県戸田市笹目3-11-5 TEL 048-422-0029
(株)毎日新聞社	〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 TEL 03-3212-3340
誠製本(株)	〒174-0042 東京都板橋区東坂下1-19-5 TEL 03-3967-3952
(株)遊文舎	〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東4-17-31 TEL 06-6304-9325
(株)読売新聞東京本社	〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 TEL 03-3242-1111
(株)ライトコミュニケーション	〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11 岩田ビル5F TEL 03-3251-7571
渡辺印刷(株)	〒152-0031 東京都目黒区中根2-7-1 TEL 03-3718-2161

一般社団法人大学出版部協会は、私たちの活動をご理解・ご支援くださる皆様による「賛助会員」制度を設けています。ここに趣旨にご賛同くださり、ご支援いただいている各社様をご紹介します。なお、「賛助会員」に関するお問い合わせは、協会事務局までお寄せください。

## 一般社団法人 大学出版部協会 賛助会員名簿

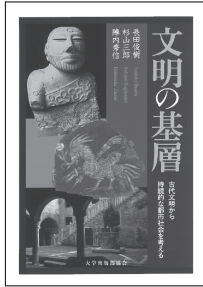
---

- (株) 朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2  
TEL 03-5540-7749
- 垂細垂印刷(株) 〒380-0804 長野県長野市大字三輪荒屋1154  
TEL 026-243-4858
- (株) アベル社 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-19 銀鈴会館408  
TEL 03-3235-1360
- 尼崎印刷(株) 〒661-0975 兵庫県尼崎市下坂部3-9-20  
TEL 06-6494-1122
- (株) A L E 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-8-6 日本橋ビル4階  
TEL 03-5652-8627
- 王子製紙(株) 〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5  
TEL 03-3563-7072
- 岡本出版発送(株) 〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡3-16-2  
TEL 048-471-6291
- カクタス・コミュニケーションズ(株) 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG-Iビル4F  
TEL 03-6261-2290
- (株)加藤文明社印刷所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-15-6 K-STAGE  
TEL 03-3261-8281
- 城島印刷(株) 〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金2-9-6  
TEL 092-531-7102
- (株)紀伊國屋書店 〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10  
TEL 03-6910-0510
- (株)クイックス 〒456-0004 愛知県名古屋市熱田区桜田町19-20  
TEL 052-871-9190
- (株)糸川印刷 〒112-0012 東京都文京区大塚6-9-7  
TEL 03-3943-9811
- (株)クリムゾンインタラクティブジャパン 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10 第2電波ビル4F  
TEL 03-3525-8001
- 港北出版印刷(株) 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-7-7  
TEL 03-5466-2201
- 三松堂(株) 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館14階  
TEL 03-6823-5360
- 三美印刷(株) 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-9-8  
TEL 03-3803-3131
- 三立工芸(株) 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-10 寺西ビル3F  
TEL 03-3261-5171
- 三和印刷(株) 〒381-2226 長野県長野市川中島町今井1822-1  
TEL 026-285-2300
- 信濃印刷(株) 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-1-11  
TEL 03-3237-3601
- (株)渋谷文泉閣 〒380-0804 長野県長野市三輪荒屋1196-7  
TEL 026-244-7185
- (株)真興社 〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町19-2  
TEL 03-3462-1181
- 新日本印刷(株) 〒162-0801 東京都新宿区山吹町342  
TEL 03-3269-3611
- (株)精興社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-9  
TEL 03-3293-3021
- 創栄図書印刷(株) 〒604-0812 京都府京都市中京区高倉通二条上ル天守町766  
TEL 075-255-2288
-

# 大学出版部協会・ブックレット

大学出版部協会 発行／東京大学出版会 発売【2015年7月刊】

2014年5月に千代田区立日比谷図書文化館で開催された市民シンポジウム「文明の基層」(総合地球環境学研究所・京都大学学術出版会・大学出版部協会 主催／活字文化推進会議 後援)の内容をブックレット化しました。



長田俊樹 おさだとしき(総合地球環境学研究所名誉教授、神戸市外国語大学客員教授)  
杉山三郎 すぎやまさぶろう(愛知県立大学大学院特任教授、アリゾナ州立大学人類学部教授)  
陣内秀信 じんないひでのぶ(法政大学デザイン工学部教授)

## 文明の基層

古代文明から持続的な都市社会を考える

A5判・80頁／定価(本体1,200円+税) ISBN978-4-13-003152-3

古代都市のイメージは大きく変わりつつある。インダス文明の諸都市のゆるやかなネットワーク、中米の古代最大都市テオティワカンでの新しい発見。人はなぜ都市を作ってきたのか、その歴史的基層を中世ヨーロッパのヴェネツィアと比較しながら、改めて都市の魅力と未来への可能性を探る。大学出版部協会ブックレット第3弾。

### 〈主要目次〉

第一章 インダス文明：ネットワーク都市——中央集権的文明観を覆す(長田俊樹)

「大河文明」は本当か？—広大なインダス文明／インダス文字とインダス印章／草原の遺跡、海岸沿いの遺跡—大河から離れて／砂漠の遺跡の謎／「城塞」と「パスポート」—都市ネットワーク論に向けて／墓から見えるもの—格差の不在／砂丘が先か、文明が先か／インダス文明は大河文明ではなかった—農業と水害の視点／古代文明観を見直す—「穀物倉」と「アリア人侵入説」／文明の衰退について考える／ゆるやかなネットワークの存在／都市社会をどう見るか—中央集権的文明観からの解放

第二章 新世界最大の古代都市テオティワカン：英知の集積としての都市(杉山三郎)

閉ざされた空間の多様性／文明の萌芽／認知能力＝知恵こそが、文明の基盤をなす／中規模都市ができて始める／完全計画都市、テオティワカン／多くの人を迎える巡礼地として／暦と数の体系／「太陽のピラミッド」と「月のピラミッド」の二元性／墓は語る／古代人の交流—物を集めるネットワーク／文明の確立から崩壊へ—伝わり、つながる文明の諸要素

第三章 水都ヴェネツィア：交易都市から文化都市へ(陣内秀信)

水と共生する町、ヴェネツィア／逆・中央集権的構造都市—複雑に交差する水と陸のネットワーク／都市を解読する／交易都市から文化都市へ／オリент志向と柔軟性／分散的都市から統合的都市へ／なぜ都市に人が集まるか／城壁の無い町／都市モデル再考／川が結ぶネットワーク／水車の活用／考古学調査がヴェネツィアのイメージを変える／ヴェネツィアの食と産物のネットワーク／ラグーナは自然・環境・歴史の宝庫—文化都市から環境都市へ

-筑波大学の知の発信-  
筑波大学出版会  
<http://www.press.tsukuba.ac.jp/>

## 山崩れ・地すべりの力学

〔4刷〕地形プロセス入門 松倉 公憲 著  
A5判 2500円+税 ISBN978-4-904074-07-7

## 気候システム論

〔2刷〕植田 宏昭 著  
A5判 3000円+税 ISBN978-4-904074-21-3

グローバルモンスーンから読み解く気候変動

B5判 1900円+税 ISBN978-4-904074-40-4

## 「科学の芽」の世界 PART 5

〔紙版・電子版刊行〕

もつと知りたい! 「科学の芽」賞実行委員会 編

発売:丸善出版株式会社  
TEL:03-3512-3256  
FAX:03-3512-3270  
<http://pub.maruzen.co.jp/>

# 痛みと感情のイギリス史

Pain and Emotions in British History

伊東剛史 後藤はる美 編

## 歴史から浮かび上がる 〈感情〉の共同体

痛みは普遍的なのか。17世紀から20世紀のイギリスをフィールドとして、神経医学の発達、貧者の救済、聖職者の処刑、宗教改革期の病、魔女裁判、夫婦間の虐待訴訟、動物の生体解剖などを題材に、6名の研究者が史料に残された「生きられた痛み」を照らし出し、生と痛みが絡まり合う感情の諸相を、イギリス史を舞台に描き出す。

四六判 上製 368頁 本体2600円

東京外国語大学出版会

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 TEL:042-330-5559  
URL: [www.tufs.ac.jp/blog/tufspub/](http://www.tufs.ac.jp/blog/tufspub/)

## 立教大学出版会

<http://www.rikkyo.ac.jp/u-press/>

被被害者の危険の  
引受けと個人の自律

近代法が念頭に置く「個人」像の意味と限界について、実際の事件と判例を交えながら探究する。

A5判上製 二〇〇頁 二七〇〇円

三代川邦夫 著

世界史の脱構築

二天抗事詩の舞台やタゴールの愛した説話を辿り、民衆的な記憶と追体験の可能性を探る。

A5判上製 一八〇頁 二二〇〇円

コモンウェルスの政治思想史

エリザベス一世期の政治的イングリランド意識

A5判上製 三四八頁 四六〇〇円

山根明大 著 近代国家の思想的基盤ともいえる「政治的イングリランド意識」の中核、「コモンウェルス」概念の形成過程を追う。

## 小樽商科大学研究叢書

### 「満洲国」における抵抗と弾圧

関東憲兵隊と「合作社事件」

「満洲国」統治に猛威をふるい、反満抗日運動・在満日系共産主義運動を弾圧した関東憲兵隊。フレーム・アツプされた「合作社事件」の実態を解明。



著 荻野富士夫  
兒嶋俊郎  
江田憲治  
松村高夫

A5判 376頁  
定価 (6000円+税)

日本経済評論社  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2  
TEL 03-3230-1661 fax 03-3265-2993

(表示価格は税別です)  
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1  
発売\*丸善雄松堂株式会社  
TEL03(4335)9314 FAX03(4335)9367





表紙図版：酸素を用いた実験  
(18世紀末イギリスの百科事典の挿絵版画)  
所蔵: Wellcome Library, London (CC BY 4.0)  
URL: <https://wellcomeimages.org/indexplus/image/V0025431.html>

※季刊「大学出版」は、大学出版部協会の  
公式HPでも、PDF版を全文無料で  
ダウンロードいただけます

大学出版111号(2017年夏)  
2017年8月20日発行  
頒価100円(〒共)

発行所：一般社団法人 大学出版部協会  
ISSN 0913-3305  
振替00170-8-389131

〒102-0073  
東京都千代田区九段北1丁目14番13号  
メゾン萬六403号室  
TEL 03-3511-2091 FAX 03-3511-2092  
E-mail: [mail@ajup-net.com](mailto:mail@ajup-net.com)  
URL: <http://www.ajup-net.com/>

表紙デザイン：阿部卓也

## 一般社団法人 大学出版部協会 加盟出版部一覽

### ■ 北海道大学出版会

〒060-0809 札幌市北区北9条西8丁目  
北海道大学構内  
TEL 011-747-2308 FAX 011-736-8605

### ■ 弘前大学出版会

〒036-8560 弘前市文京町1番地  
弘前大学附属図書館内  
TEL 0172-39-3168 FAX 0172-39-3171

### ■ 東北大学出版会

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1  
東北大学構内  
TEL 022-214-2777 FAX 022-214-2778

### ■ 流通経済大学出版会

〒301-8555 龍ヶ崎市平畑120  
TEL 0297-60-1167 FAX 0297-60-1165

### ■ 聖徳大学出版会

〒271-8555 松戸市岩瀬550  
TEL 047-365-1111 FAX 047-363-1401

### ■ 麗澤大学出版会

〒277-8686 柏市光ヶ丘2-1-1  
TEL 04-7173-3331 FAX 04-7173-3154

### ■ 慶應義塾大学出版会

〒108-8346 港区三田2-19-30  
TEL 03-3451-3168 FAX 03-3451-3124

### ■ 専修大学出版局

〒101-0051 千代田区神田神保町3-10-3  
TEL 03-3263-4230 FAX 03-3263-4288

### ■ 大正大学出版会

〒170-8470 豊島区西巣鴨3-20-1  
TEL 03-3918-7311 FAX 03-5394-3038

### ■ 玉川大学出版部

〒194-8610 町田市玉川学園6-1-1  
TEL 042-739-8935 FAX 042-739-8940

### ■ 中央大学出版部

〒192-0393 八王子市東中野742-1  
TEL 042-674-2351 FAX 042-674-2354

### ■ 東京大学出版会

〒153-0041 目黒区駒場4-5-29  
TEL 03-6407-1069 FAX 03-6407-1991

### ■ 東京電機大学出版局

〒101-0047 千代田区内神田1-14-8  
TEL 03-5280-3433 FAX 03-5280-3563

### ■ 法政大学出版局

〒102-0073 千代田区九段北3-2-3  
法政大学九段校舎内  
TEL 03-5214-5540 FAX 03-5214-5542

### ■ 武蔵野大学出版会

〒202-8585 西東京市新町1-1-20  
武蔵野大学構内  
TEL 042-468-3003 FAX 042-468-3004

### ■ 武蔵野美術大学出版局

〒180-8566 武蔵野市吉祥寺東町3-3-7  
TEL 0422-23-0810 FAX 0422-22-8309

### ■ 明星大学出版部

〒191-8506 日野市程久保2-1-1  
TEL 042-591-9979 FAX 042-593-0192

### ■ 早稲田大学出版部

〒169-0051 新宿区西早稲田1-9-12  
TEL 03-3203-1551 FAX 03-3207-0406

### ■ 関東学院大学出版会

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1  
TEL 045-786-5906 FAX 045-785-9572

### ■ 東海大学出版部

〒259-1292 平塚市北金目4-1-1  
TEL 0463-58-7811 FAX 0463-58-7833

### ■ 名古屋大学出版会

〒464-0814 名古屋市中千種区不老町1  
名古屋大学構内  
TEL 052-781-5027 FAX 052-781-0697

### ■ 名古屋外国語大学出版会

〒470-0197 日進市岩崎町竹ノ山57  
名古屋外国語大学内  
TEL 0561-74-1111 FAX 0561-75-1723

### ■ 三重大学出版会

〒514-8507 津市栗真町屋町1577  
三重大学総合研究棟Ⅱ3階  
TEL 059-232-1356 FAX 059-253-3095

### ■ 京都大学学術出版会

〒606-8315 京都市左京区吉田近衛町69  
京都大学吉田南構内  
TEL 075-761-6182 FAX 075-761-6190

### ■ 大阪経済法科大学出版部

〒581-8511 八尾市楽音寺6-10  
TEL 072-941-9129 FAX 072-941-9979

### ■ 大阪大学出版会

〒565-0871 吹田市山田丘2-7  
大阪大学ウエストフロント  
TEL 06-6877-1614 FAX 06-6877-1617

### ■ 関西大学出版部

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35  
TEL 06-6368-0238 FAX 06-6389-5162

### ■ 関西学院大学出版会

〒662-0891 西宮市上ヶ原一番町1-155  
TEL 0798-53-7002 FAX 0798-53-9592

### ■ 広島大学出版会

〒739-8512 東広島市鏡山1-2-2  
TEL 082-424-6226 FAX 082-424-6211

### ■ 九州大学出版会

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-34  
九州大学産学官連携イノベーションプラザ  
305  
TEL 092-833-9150 FAX 092-833-9160